

授産所だより

社会福祉法人 京都総合福祉協会
京都市紫野障害者授産所
・就労継続支援B型 さくさく工房
・生活介護事業 菜の花



今年の夏は異常なほどの猛暑でしたね。朝、夕と涼しくなり少しづつ秋がきたかなと思うと再び暑さが戻ってきました。厳しい気温が続きますが授産所の皆さんは暑さに負けず日々活動されています。今回は春から夏にかけての様子をお伝えします。

就労継続支援B型 さくさく工房



したうけはん * 下請班

この夏の暑さに負けずにがんばっています！

下請班は春の準備が終わると、すぐに夏の準備に取りかかりました。相変わらず「きつねせんべい」（伏見稲荷神社で販売されているおせんべい。写真①）は大変よく売れているようで、毎週のように400～500個ほど納入しています。

6月からは視覚障害者のご夫婦が通所され、賑やかになりました。京都の夏の風物詩日本三大祭りのひとつ「祇園祭」が7月から始まり、そのおせん

べいをつめる作業をみんなで協力してがんばりました。今年も昨年と同じ台紙に、おせんべいをつめています。（写真②）

8月に入り「五山の送り火」のおせんべいも加わり“大”・“舟形”・“妙法”・“鳥居”、他に“花火”・“風鈴”・“かに”などがうちわに描かれています。食べると甘いおいしいおせんべいです。うちわせんべいを入れる袋を作ったり、おせんべいを入れる台紙や箱を作ったりと、みんなで協力して作っています。



写真①



写真②

みなさん、私たちがつめたおせんべいを街のどこかで見かけたら、是非食べてみてください。

せいか てんぼはん * 製菓・店舗班

さくさく工房のショップカードができました!

さくさく工房のロゴを使った新しいショップカードができました。片面にはロゴが、もう片面には地図や営業時間が記載されています。ロゴをスタンプにし、一枚一枚を押しています。スタンプはショップカードだけでなく、お持ち帰りの袋や箱などにも押してさくさく工房の商品とわかって頂けるように活用しています。今後いろいろなところでロゴを見て頂けたらと思います。



きれいにロゴが出るように押しています

イベントに出店しました

春から夏にかけて様々なイベントに出店しました。5月は初めて出店した「千本ゑんま堂わらべ祭り」、6月は「北区民ふれあいまつり2018」、「同志社チャリティコンサート」、7月は「新大宮夏祭り」に出店することができました。秋に向けてイベントが多く出店のシーズンです。また新たに複数の出店依頼も頂きました。イベントでさくさく工房を見掛けた際はぜひお立ち寄りください。



子どもたちがインタビューに来ました

7月に京都市北総合支援学校小学部の子どもたちがさくさく工房のお店の見学と製菓担当のメンバーへインタビューに来て下さいました。子どもたちからは「どんなお菓子を作っていますか」「何種類のお菓子がありますか」と質問があり、製菓担当のメンバーはしっかりと質問に答えておられました。また紫野小学校2年生の子どもたちが生活科の授業の一環でインタビューに来てくれました。インタビュー後、子どもたちから「さくさく工房のクッキーが食べたいです」



「さくさく工房に行ってみたいです」といった感想を頂きました。製菓担当のメンバーにとって励みになる機会でした。これからも遊びにきてください。



せいかつかい ご じぎょう 生活介護事業

な はな 菜の花



がいしゅつへん ～ 外出編 ～ たくさんのであい ～

今年度より利用者さんが1名、女性職員が1名、新しく入られたことで、菜の花はさらにグレードアップいたしました。例年以上にワクワクしたことを増やしていきたいと思えます。また、他の法人さんに見学に行くなど、春は沢山の出会いの季節でした。

しょくぶつえん はなみ 植物園でお花見

桜の綺麗な季節には、毎年植物園でお花見をしています。今回は少しグレードアップしたお花見を楽しむために、桜の木の下にレジャーシートを敷いて、ご飯を食べながら桜を楽しみました。過ごしやすい気持ちの良い気候の中で、レジャーシートの上で寝転んだりしました。



ひらのじんじや すし 平野神社・お寿司

今年度初めての1日外出は、昨年度より皆が行きたいと言っていたお寿司を食べに行きました。その前に近くの平野神社境内の散策。ちょうど春祭りが開催されていたので境内は賑わっていました。沢山歩いた後のお寿司はまた格別であったようで、皆もりもり沢山召し上がっていました。



マ ッ ツ ア ラ MAT T u a - L A

今回初めてNPO法人福祉工房P & P「Ma T T u a - L A」で開催されている展示会にお邪魔しました。利用者さんが描いた独特な絵に魅了されました。

